

早期景気観測調査

【8-9 月期 調査結果報告書】

令和4年10月



甲府商工会議所

◆調査要領

1. 調査の目的： 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 令和4年9月15日(木)～9月30日(金)
4. 調査対象： 当所会員132事業所
5. 調査方法： ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数： 74件
7. 有効回答率： 56.1%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入

◆結果概要

【8-9 月期の動き】

**全体業況は 9.3 と、2 期振りの改善。
仕入単価は▲85.3 と 4 期振りの改善となったが、数
値としてはほぼ横ばい。向こう3ヶ月の業況は▲2.7
と悪化する見通し。**

8-9 月期の全業種総合の業況DIは、9.3（前期比 3.1 ポイント増）と、2 期振りの改善となった。また、仕入単価DIは▲85.3（前期比 1.1 ポイント増）と 4 期振りの改善となったが、数値としてはほぼ横ばいとなった。向こう3ヶ月の先行き業況▲2.7と悪化する見通し。

業種別では、製造業、卸売業、小売業が改善、建設業が悪化、サービス業が横ばいとなった。

製造業の業況DIは 5.0（前期比 5.0 ポイント増）と 2 期振りの改善となった。

○改善⇒売上DI、仕入単価DI ○悪化⇒採算DI、従業員DI

○横ばい⇒金融貸出しDI

向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

建設業の業況DIは▲21.4（前期比 14.3 ポイント減）と 2 期振りの悪化となった。

○改善⇒従業員DI、金融貸出しDI ○悪化⇒売上DI、採算DI

○横ばい⇒仕入単価DI

向こう3ヶ月の業況は、改善する見通し。

卸売業の業況DIは 7.1（前期比 19.6 ポイント増）と 2 期振りの改善となった。

○改善⇒売上DI、採算DI、仕入単価DI、金融貸出しDI ○悪化⇒従業員DI

向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

小売業の業況DIは 13.3（前期比 8.0 ポイント増）と 2 期振りの改善となった。

○改善⇒仕入単価DI、従業員DI ○悪化⇒売上DI、採算DI、金融貸出しDI

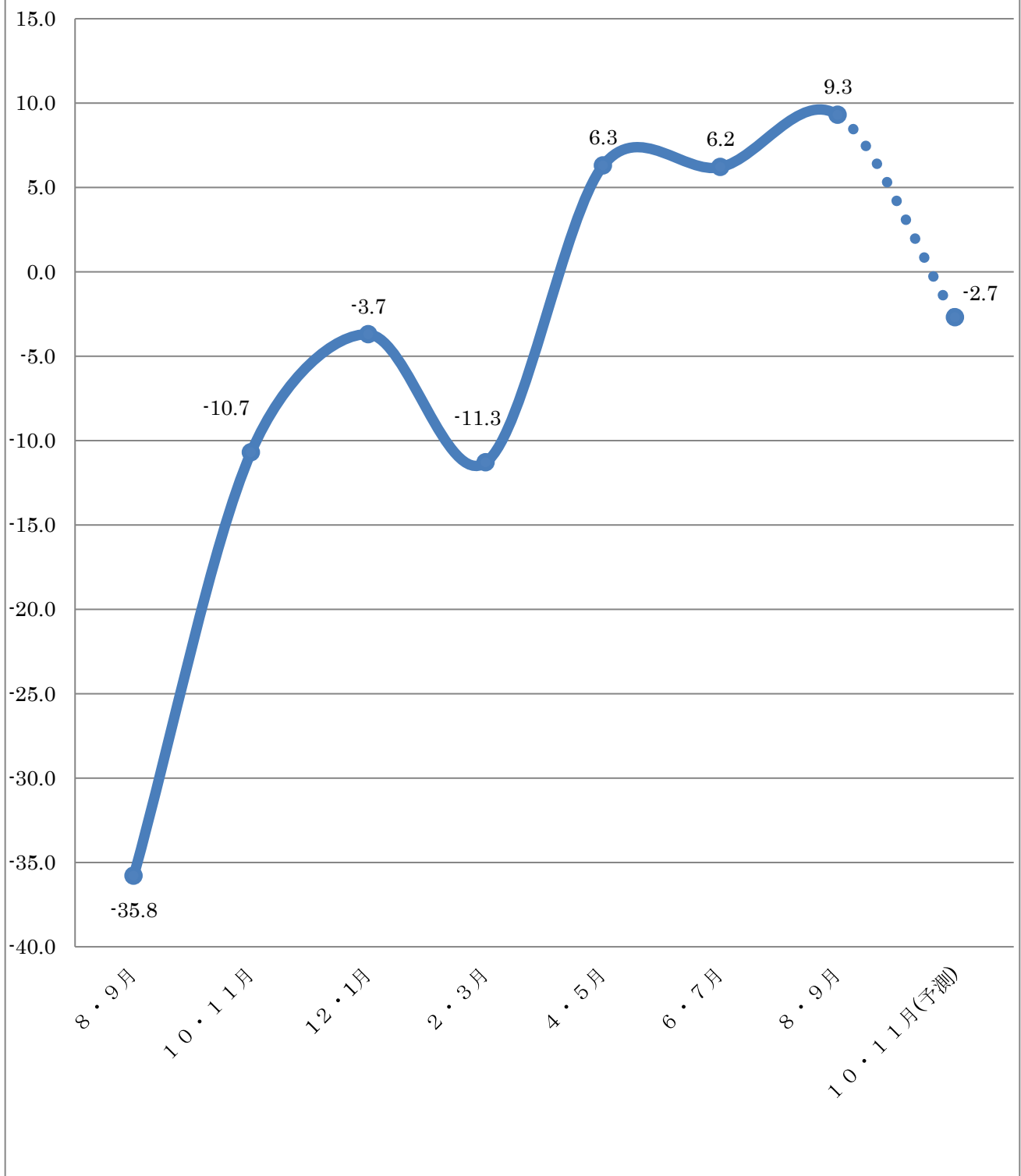
向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

サービス業の業況DIは 50.0 と前期と同様の値（横ばい）となった。

○改善⇒売上DI、採算DI ○悪化⇒仕入単価DI、従業員DI、金融貸出しDI

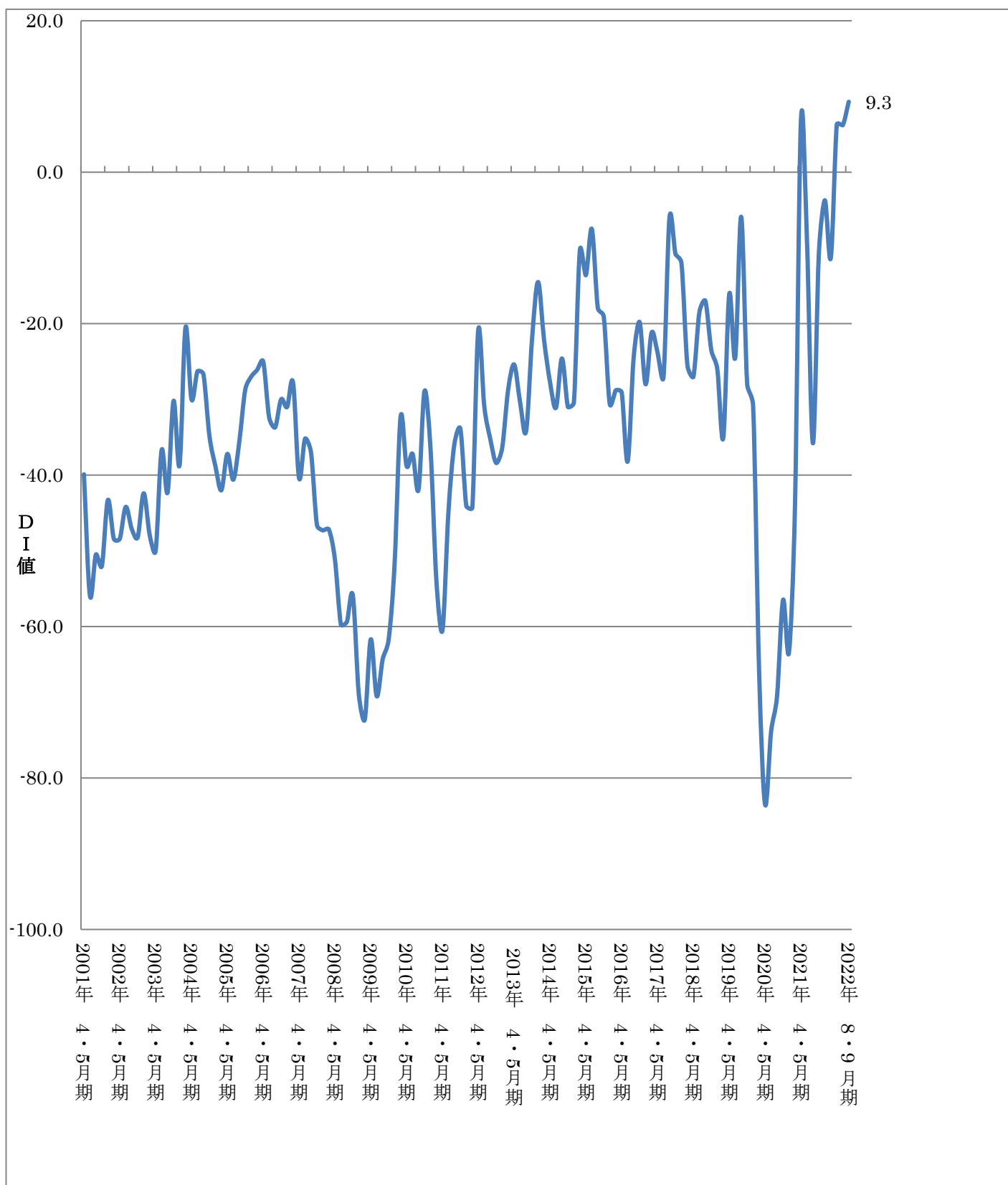
向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

業況D I の推移



業況DIの推移

(2001年4・5月期 ~ 2022年8・9月期)

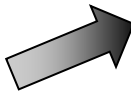

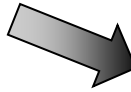


◆全業種・業種別詳細

※ D I 値（景況判断指数）について


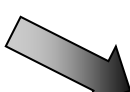


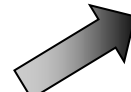
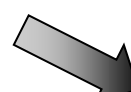
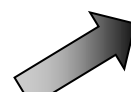
D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

◆指標の見方

前回D I に比べて（先行は今回実績値に比べて）		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「↗」（改善）と表示しております。
 従業員D I は、従業員が不足している場合、「↗」（改善）と表示しております。

◆全業種総合

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
9. 3	▲2. 7	30. 7	▲14. 7	▲85. 3	26. 7	2. 7

8－9月期の全業種総合の業況D I は、9. 3（前期比3. 1ポイント増）と2期振りの改善となった。

項目別

○3期連続改善⇒売上D I（17. 3→30. 7）

○今期より改善⇒仕入単価D I（▲86. 4→▲85. 3）、金融貸出しD I（1. 2→2. 7）

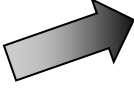
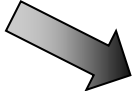
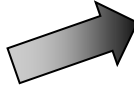
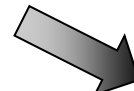
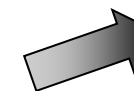
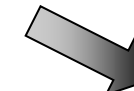

○2期連続悪化⇒採算D I（▲11. 1→▲14. 7）

○今期より悪化⇒従業員D I（27. 2→26. 7）

向こう3ヶ月の先行き業況は、▲2. 7と悪化する見通し。

◆ 業種別

製造業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
5. 0	▲20. 0	40. 0	▲20. 0	▲85. 0	5. 0	0. 0

業況D Iは5. 0（前期比5. 0ポイント増）と2期振りの改善となった。

項目別

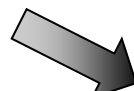
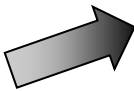
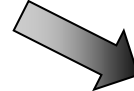
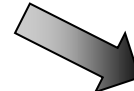
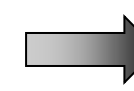
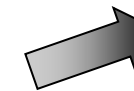
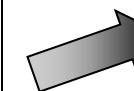
○今期より改善⇒売上D I（0. 0→40. 0）、仕入単価D I（▲94. 4→▲85. 0）

○今期より悪化⇒採算D I（0. 0→▲20. 0）、従業員D I（33. 3→5. 0）

○4期連続横ばい⇒金融貸出しD I（0. 0→0. 0）

向こう3ヶ月の業況は、▲20. 0と悪化する見通し。

建設業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲21. 4	▲7. 1	▲7. 1	▲42. 9	▲92. 9	42. 9	7. 1

業況D Iは▲21. 4（前期比14. 3ポイント減）と2期振りの悪化となった。

項目別

○2期連続改善⇒従業員D I（35. 7→42. 9）

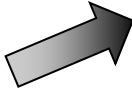

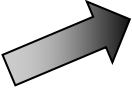
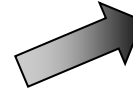
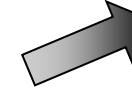
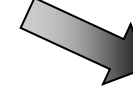
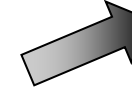
○今期より改善⇒金融貸出しD I（0. 0→7. 1）

○今期より悪化⇒売上D I（7. 1→▲7. 1）、採算D I（▲28. 6→▲42. 9）

○今期より横ばい⇒仕入単価D I（▲92. 9→▲92. 9）

向こう3ヶ月の業況は、▲7. 1と改善する見通し。

卸売業

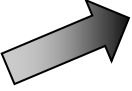
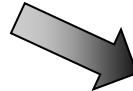

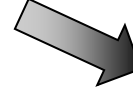
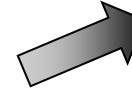
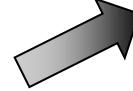
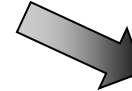
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
7. 1	▲14. 3	42. 9	▲7. 1	▲78. 6	35. 7	14. 3

業況D Iは7. 1（前期比19. 6ポイント増）と2期振りの改善となった。

項目別

- 今期より改善⇒売上D I（12. 5→42. 9）、採算D I（▲37. 5→▲7. 1）、
仕入単価D I（▲87. 5→▲78. 6）、金融貸出しD I（6. 3→14. 3）
- 2期連続悪化⇒従業員D I（37. 5→35. 7）、
向こう3ヶ月の業況は、▲14. 3と悪化する見通し。

小売業

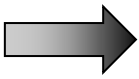

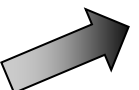
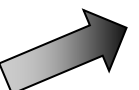



業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
13. 3	6. 7	20. 0	▲26. 7	▲73. 3	26. 7	0. 0

業況D Iは、13. 3（前期比8. 0ポイント増）と2期振りの改善となった。

項目別

- 今期より改善⇒仕入単価D I（▲73. 7→▲73. 3）、従業員D I（5. 3→26. 7）
- 今期より悪化⇒売上D I（21. 1→20. 0）、採算D I（▲15. 8→▲26. 7）、
金融貸出しD I（5. 3→0. 0）
向こう3ヶ月の業況は、6. 7と悪化する見通し。

サービス業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
50. 0	▲25. 0	58. 3	33. 3	▲100. 0	33. 3	▲8. 3

業況D Iは50. 0と前期と同じ値（横ばい）となった。

項目別

○今期より改善⇒売上D I（50. 0→58. 3）、採算D I（28. 6→33. 3）

○4期連続悪化⇒仕入単価D I（▲85. 7→▲100. 0）

○今期より悪化⇒従業員D I（35. 7→33. 3）、金融貸出しD I（▲7. 1→▲8. 3）

向こう3ヶ月の業況は、▲25. 0と悪化する見通し。

◆ 業種別詳細

製造業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

製造業（工業製品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

製造業（宝飾）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

建設業（建築）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

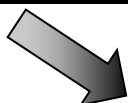
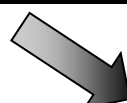
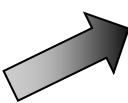
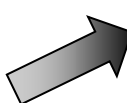
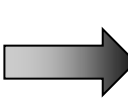

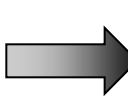
建設業（土木）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

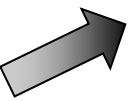

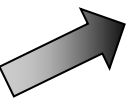
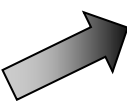
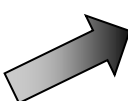
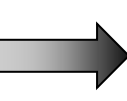
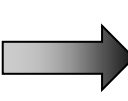
建設業（鉄鋼）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し

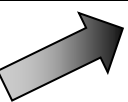
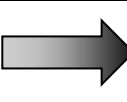
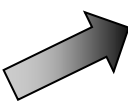
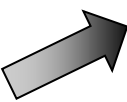
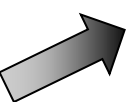
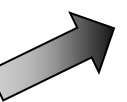
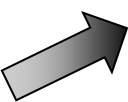
卸売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

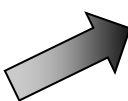
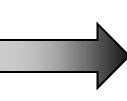
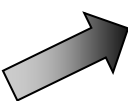
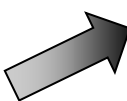
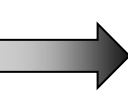
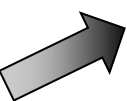
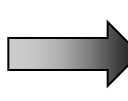
卸売業（繊維）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

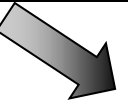
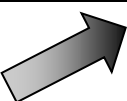

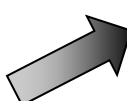
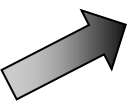
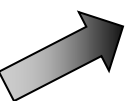
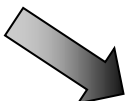
卸売業（その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

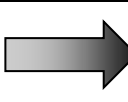
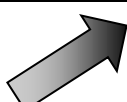
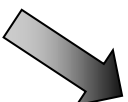
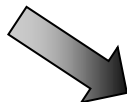
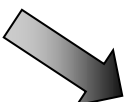

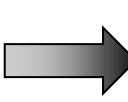
小売業（大型店）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

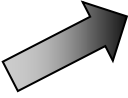
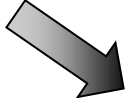
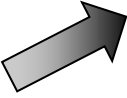
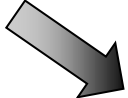
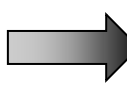
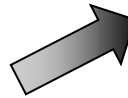
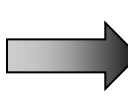
小売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

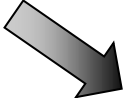
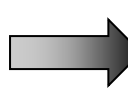

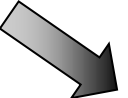
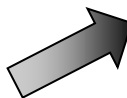
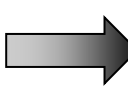
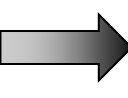
小売業（事務用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

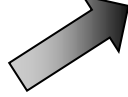
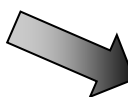
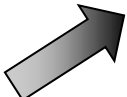

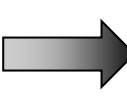
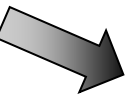
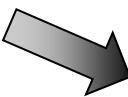
小売業（趣味・日用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

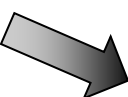
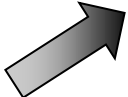
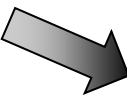
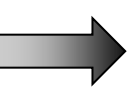
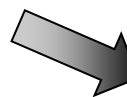
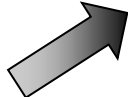
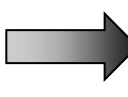
小売業（家電）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

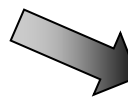
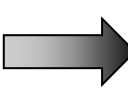
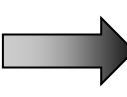
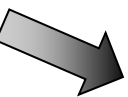
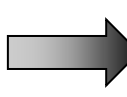
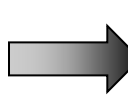
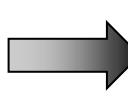
サービス（ホテル・旅館）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（観光）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（飲食その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

➤ 中小企業の声（現状や直面している課題 等）

【製造業】

製造業（食品）

- ・月を追うごとに値上げによる仕入れコストの増加が利益を圧迫。採算ベースは不況が続いている。

製造業（工業）

- ・円安影響により、輸出売上と利益が押し上げられている。

製造業（宝飾）

- ・ジャパンジュエリーフェアが開催されたことで、昨年と比べて売上は増えたが、催事による集客や売上はオミクロンの急拡大によって大きく落ち込んだ。

【卸売業】

卸売業（その他）

- ・行動制限のない長期休暇シーズンであることや、原油高に伴う販売価格の高止まりから、売上高は増加している。コロナ感染者数の減少から観光客の増加、企業活動の拡大が確かなものとなれば、業況の好転が見込まれる。

【建設業】

建設業（建築）

- ・材料費高騰の影響が出てきており、納期も引き続き不明。
- ・専門工事業者への入職者は少なく、対策をしていかないと淘汰されてしまう。

【小売業】

小売業（大型店舗）

- ・昨年同期は山梨県から感染拡大防止への協力要請により時短営業を行っていたこともあり、協力要請のない今期の方が、売上が良くなっている。

小売業（食料品）

- ・原材料、包装材料、運賃等全般的な仕入れ価格の値上がりが続く中、商品に全て転嫁することは難しく、売上の回復も鈍いため、苦しい状況が続いている。

【サービス業】

サービス業（飲食）

- 大幅とは言えないが昨年同期に比べて売上は回復傾向。しかし、食材が値上がりしてしまい、価格の見直しが必要。

サービス業（観光）

- 新型コロナ感染状況により、改善が見られた部門やそうでない部門とあったが、会社全体としては昨年同期より好転した。しかし、コロナ禍前と比べるとまだまだな状況であり、燃料の高騰や物価の高騰による影響が業績回復の障害となっている。
- 個人客は増えたが、団体客は相変わらず増えない。団体客が利用できるような政策を期待したい。

以上